

企業担当者が知っておきたい知財法務/ 知財担当者が知っておきたい企業法務

労働法務と知財法務の双方の対応が必要となる諸問題を裁判例をベースに事例を検討
知財・法務部門の方はもちろん、管理者・管理部門も必見の内容!

■開催日時

2026年 6月10日 [水]

◆時間14:00～16:30(途中休憩有り)

★オンデマンド視聴可能

申し込んでいただいた皆様には、セミナー終了後にセミナーを録画した動画(2週間閲覧可能)の閲覧用URLをお送りいたしますので、セミナー当日に都合がつかない方も受講可能です。

知的財産の重要性が企業経営の中で高まり続けていることで、様々な業種・規模の企業において、知的財産を巡る法務が取り扱われることが増えています。さらにIT技術の発展の影響や、コンプライアンス意識の高まり、知的財産の価値や、事業上の重要性が様々な業界で向上したことにより、知的財産を巡る法的問題が、その他の企業法務の問題と複合的に対応を要する場面が増えています。

その一方、知的財産法務の専門性が高まるにつれて、企業法務全般の専門性と、知的財産法務に関する専門性の間に一定の距離が生じつつあります。現場の担当者においてどのような問題が直面している事象に存在し、どのように対処すればよいのか、あるいはどのような専門家に何を相談すれば良いのか、判断に悩まれる場面は少なくありません。

本セミナーでは、知財とその他各種企業法務の両面からの対応策が必要な問題に直面した企業の担当者が、対策・対応を考えるヒントになるよう、代表的なリスクを解説します。裁判例をベースとしつつ、対応の際のポイントとなる点についての検討を行います。

是非この機会に多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

●講師: TMI 総合法律事務所 弁護士 瀬戸 一希氏

●会場: Zoomを使ったオンラインセミナー